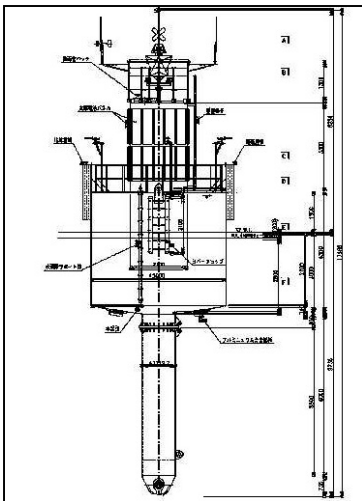


同時記者発表：サンポート合庁記者クラブ  
高知県政記者クラブ

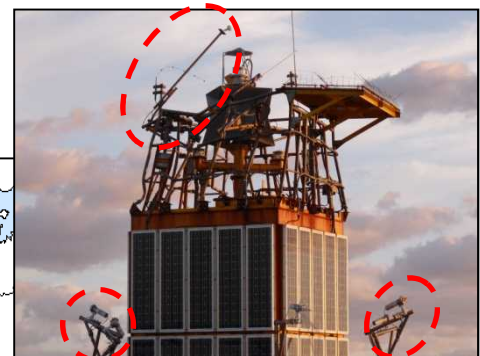
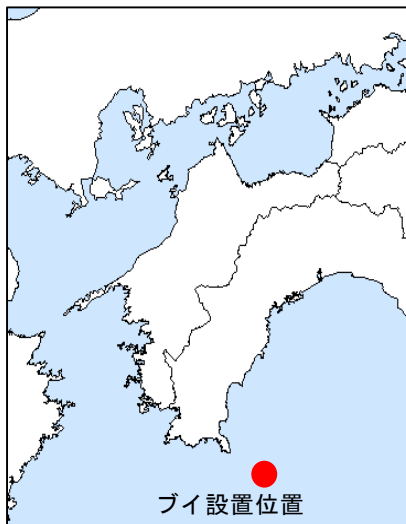
平成26年 3月13日  
四国地方整備局

## 高知西部沖GPS波浪計の観測再開について

- 四国地方整備局が高知県足摺岬沖約20kmに設置した「高知西部沖GPS波浪計」は、平成25年9月15日に船舶が衝突したことにより故障し、波浪観測を停止していました。この度、衝突時に破損した通信機器類等部品の取替え等の復旧作業が完了し、観測データの送受信も問題ないことを確認したため、3月14日より観測を再開いたしますのでお知らせします。
- 地震発生時には、津波観測も可能であることから、気象庁への観測データ提供を行っていますが、これについても再開します。
- GPS波浪計は、港湾整備に必要な沖合波浪を観測する目的で設置したもので、観測データについては、ナウファスHP\*で公表しています。  
※ナウファスHP（全国港湾海洋波浪情報網）(<http://www.mlit.go.jp/kowan/nowphas/>)  
国土交通省港湾局が運営する我が国沿岸の波浪、潮位等の観測網のホームページ



—GPS波浪計測灯浮標 諸元—  
ブイ全高：約18m（喫水線上8m）  
設置水深：約309m  
係留索：  
全長540m  
上部チェーン部：19m  
ケーブル部：212m  
下部チェーン部：309m  
アンカー重量（空中）：27t



平成25年9月17日撮影



平成26年2月24日撮影

### ○問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 電話番号 (087) 811-8334 (直通)  
(担当) 海洋環境・技術課 課長 小松 浩二 (内線 6571)  
課長補佐 福谷 宏基 (内線 6572)

国土交通省 四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所 電話番号 (088) 847-3511  
副所長(技術) 石井 讓治

国土交通省 四国地方整備局港湾空港部

English

|             |       |         |        |      |      |
|-------------|-------|---------|--------|------|------|
| トップページ      | 一般の方へ | 事業者の方へ  | サイトマップ | リンク集 | 防災情報 |
| 四国の港湾・空港の現状 | 主な施策  | 防災・保安情報 | 地域・くらし | 広報関係 | その他  |

トップページ > 一般の方へ > 主な施策 > 業務概要 > GPS波浪計

## GPS波浪計（波浪観測データ公表）

### 概要

GPS波浪計は、衛星を用いた測位システムであるGPS（全地球測位システム）のうち、リアルタイムキネマティック測位（RTK-GPS）方式を活用し、沖合に浮かべたブイの上下変動を計測することで、波浪や潮汐等の海面変動を、数cmの精度で観測するシステムです。

四国地方整備局管内では、高知県西部沖（足摺岬沖、平成19年11月設置）と、徳島県海陽沖（阿波竹ヶ島沖、平成22年1月設置）の2基を整備し、港湾整備に必要な波浪データの観測などを行っています。また、新たに高知県室戸岬沖への設置も予定しています。

国土交通省港湾局では、これまでに四国の2基を合わせて全国に16基（平成25年8月現在）を整備しています。

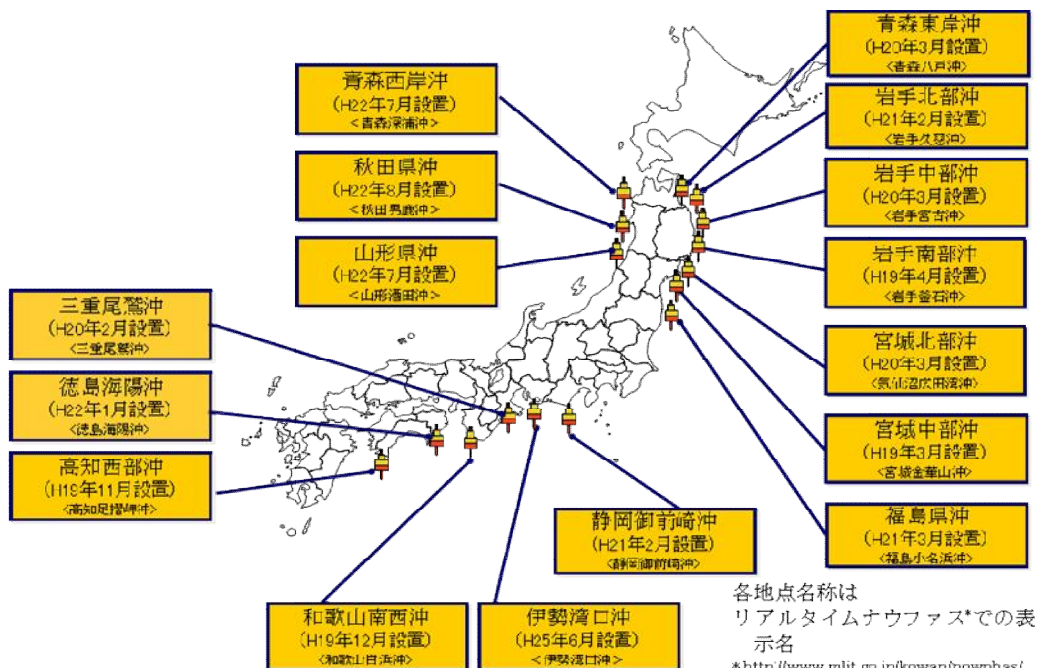


沖合ブイ設置状況



陸上局

徳島海陽沖GPS波浪計  
(H22年1月設置)



### 観測データの公表について

GPS波浪計の観測データは、「全国波浪観測情報『リアルタイムナウファス』」から閲覧することができます。有義波高及び有義波周期を閲覧することができます。